

2026年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	心理学専攻 博士後期課程 臨床心理学分野	方式	科目
		A 一般	専門

受験番号 _____

氏名 _____

(1 - 1)

<<解答用紙>>

以下の設問に解答しなさい。解答はすべて解答用紙(裏面使用不可)の所定の解答欄に記入しなさい。

臨床心理学では、Evidence-Based Practice (EBP) が臨床実践の基本となる枠組みとして位置づけられている。しかし、EBP として開発されたプログラムが、必ずしも日常の実践現場に普及・定着しているとは言いがたく、プログラムが開発された通りには現場でなかなか使われないという、いわゆる「know-do ギャップ」が問題となっている。こうした背景から、対象集団や関連する制度・政策の文脈を踏まえつつ、EBP を実際の現場に根付かせるための方略を体系的に検討する「実装科学 (implementation science)」が近年注目されている (Beidas et al., 2025)。

以上を踏まえ、以下の問いに答えなさい。

- 問1. EBP とはどのような考え方にもとづく実践の枠組みか。具体例を挙げて説明しなさい。
- 問2. EBP の枠組みに基づき開発されたプログラムが、実践現場に十分に普及・定着しない「know-do ギャップ」が生じるのはなぜか。その要因について、あなたの考えを述べなさい。
- 問3. あなたは、高校生を対象として、メンタルヘルスの維持・向上を目的とする集団形式の心理教育プログラムを実施することになった。このプログラムの有効性、他地域の学校や高校生への一般化可能性、および学校現場への定着のしやすさを検証するために適切と考えられる研究計画を立案しなさい。その際、研究デザイン、主要なアウトカム指標、解析の概要を具体的に示し、その方法の利点と限界について論じなさい。

参考文献

Beidas, R. S., Boyd, M., Casline, E., Scott, K., Patel-Syed, Z., Mills, C., ... Becker, S. J. (2025). Harnessing implementation science in clinical psychology: Past, present, and future. *Annual Review of Clinical Psychology*, 21, 529-555.

2026年度 大学院入学試験 問題用紙

春季	心理学専攻 博士後期課程 臨床心理学分野	方式	科目
		A 一般	英語

受験番号 _____

氏名 _____

(2 - 1)

辞書使用不可

《解答別紙》

次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。解答は解答用紙の所定の欄（裏面使用不可）に記入しなさい。

著作権の関係で掲載できません。

2026年度 大学院入学試験 問題用紙

春季	心理学専攻 博士後期課程 臨床心理学分野	方式	科目
		A 一般	英語

受験番号 _____

氏名 _____

(2 - 2)

辞書使用不可

《解答別紙》

著作権の関係で掲載できません。

出典 : Aafjes-van Doorn, K., Békés, V., Luo, X., Prout, T. A., & Hoffman, L. (2021). Therapists' resilience and posttraumatic growth during the COVID-19 pandemic. *Psychological Trauma: Theory, Research, Practice, and Policy*, 14, S165-S173. ※一部改変

- 問1 レジリエンスの概念について、合意が得られていると思われる点を2つ挙げなさい。
- 問2 下線部①を日本語に訳しなさい。ただし、著者名と出版年は訳さず、そのまま英語表記としてよい。
- 問3 下線部②を日本語に訳しなさい。ただし、著者名と出版年は訳さず、そのまま英語表記としてよい。
- 問4 ③に当てはまる英語を書きなさい。
- 問5 下線部④を日本語に訳しなさい。ただし、著者名と出版年は訳さず、そのまま英語表記としてよい。
- 問6 下線部⑤を日本語に訳しなさい。ただし、著者名と出版年は訳さず、そのまま英語表記としてよい。

2026年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	心理学専攻 博士後期課程 臨床心理学分野	方 式	科 目
		F 特 別	英 語

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 1)

辞書使用不可

《解答別紙》

次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。解答は解答用紙の所定の欄（裏面使用不可）に記入しなさい。

著作権の関係で掲載できません。

2026年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	心理学専攻 博士後期課程 臨床心理学分野	方式	科目
		F 特 別	英 語

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 2)

辞書使用不可

《解答別紙》

著作権の関係で掲載できません。

出典 : Aafjes-van Doorn, K., Békés, V., Luo, X., Prout, T. A., & Hoffman, L. (2021). Therapists' resilience and posttraumatic growth during the COVID-19 pandemic. *Psychological Trauma: Theory, Research, Practice, and Policy*, 14, S165-S173. ※一部改変

- 問1 レジリエンスの概念について、合意が得られていると思われる点を2つ挙げなさい。
- 問2 下線部①を日本語に訳しなさい。ただし、著者名と出版年は訳さず、そのまま英語表記としてよい。
- 問3 下線部②を日本語に訳しなさい。ただし、著者名と出版年は訳さず、そのまま英語表記としてよい。
- 問4 ③に当てはまる英語を書きなさい。
- 問5 下線部④を日本語に訳しなさい。ただし、著者名と出版年は訳さず、そのまま英語表記としてよい。